

在宅業務に関する研修会シリーズ

「令和6年度緩和ケア対応研修会（基礎編・1回目）」のご案内

令和6年5月
公益社団法人静岡県薬剤師会

- 1 目的：薬局薬剤師が地域における在宅医療に係わる際に必要となる緩和ケアについての基本的な知識を習得し、また高カロリー輸液（TPN）、抗悪性腫瘍剤等の無菌的な調製手技を習得すると共に、在宅医療における緩和ケア、無菌調剤の現状や、その必要性等について学ぶ機会を提供する。
- 2 主催：公益社団法人静岡県薬剤師会
- 3 共催：静岡県立大学薬学部
- 4 日時：令和6年7月21日（日）13時～16時35分

※ **厳守** 12時50分までに受け付けをお願いいたします。開始時刻を過ぎて受け付けをした場合は、所定の研修点数を付与されない事が有ります。

やむを得ない事情により開催延期・中止の場合は、メール送信、ホームページへの掲載の方法によりお知らせいたします。

※開催予告

研修会名	日時	場所	内容（予定）
令和6年度緩和ケア対応研修会（基礎編・2回目）	令和6年9月28日（土） 16時30分～20時5分	静岡県立大学 薬学部棟	基礎編・1回目の研修と同内容
令和6年度緩和ケア対応研修会（応用編）	令和7年2月9日（日） 13時～	静岡県立大学 薬学部棟	疼痛緩和の症例検討 無菌調製実習 処方設計、調剤設計についての議論、 症例の疼痛コントロールのためのモニタリングや処方変更の議論、 米国の疼痛専門薬剤師の講義（米国の状況の紹介）等

詳細は、追ってご案内いたします。

- 5 会場：静岡県立大学薬学部棟 静岡市駿河区谷田5-2-1 電話 054-264-5102
- 6 受講対象者：静岡県内薬剤師

※受講の際には、本人確認票（QRコード）及び本人確認用の身分証明書の原本（顔写真の付いた会員証、免許証など）を持参してください。

- 7 定員：20名
- 8 受講料：無料
- 9 プログラム：別紙のとおり

※本研修会は、日本薬剤師研修センター「研修認定薬剤師制度」対象講習会として申請予定です。

研修会終了後、当該研修会の受講者データを日本薬剤師研修センターに報告しますので、予めご了承ください。

※本研修会は令和6年度調剤報酬改定で新設された「在宅薬学総合体制加算」施設基準における外部の学術研修会としてご活用いただけます。

- 10 申込方法：静岡県薬剤師会ホームページ「研修会・講習会等」又は下記URL、QRコードから、
7月3日(水)までにお申込みください。締切日以前でも定員になり次第締め切らせて
いただきますので、お早めにお申込みください。
受講の可否は申込締切日以降、メールにて連絡します。

URL <https://forms.gle/sSuSfrCKVmsiPEZs7>



- 11 当日の持ち物：(1) かかとのある室内履き（調剤室で使用する靴等）
(2) 白衣
(3) 本人確認用の身分証明書の原本（顔写真の付いた会員証、運転免許証など）
(4) 本人確認票（PECSのQRコード）（印刷物）
- 12 問合せ先：静岡県薬剤師会事務局（担当：山澤） 電話 054-203-2023 F A X 054-203-2028
Email chiikiiryoku@shizuyaku.or.jp
- 13 その他：欠席される場合は、予め県薬事務局までご連絡ください。連絡のない欠席は、事務局から確認の連絡をする場合があります。止むを得ず当日欠席の場合は、後日ご連絡くださいますようお願いいたします。

日本薬剤師研修センター「薬剤師研修・認定電子システム（PECS）」について

日本薬剤師研修センターでは、「薬剤師研修・認定電子システム（PECS）」が令和4年4月1日から開始しました。日本薬剤師研修センターの研修受講単位が付与される研修の受講、認定薬剤師の認定申請等のためには、各自PECSに登録する必要があります。

詳細については日本薬剤師研修センターホームページ

<https://www.jpec.or.jp/faq/about/ninteitetudukidenshika.html>）をご確認ください。

静岡県薬剤師会の対応については、静岡県薬剤師会ホームページ掲載「静岡県薬剤師会主催研修会の出席方法について」<https://www.shizuyaku.or.jp/38830/>）をご確認ください。

在宅業務に関する研修会シリーズ
令和6年度緩和ケア対応研修会（基礎編・1回目）プログラム

日時：令和6年7月21日（日）13時～16時35分
場所：静岡県立大学薬学部棟1階
受付：12:30～12:50
司会：静岡県薬剤師会理事 月井 英喜

時 間	Aグループ 10名	Bグループ 10名
13:00～13:05 (5分)	開会あいさつ 静岡県薬剤師会副会長 品川 彰彦 <6128 講義室>	
13:05～13:25 (20分)	講義：無菌調製を実施する時に必要となる技能とは（オーバービュー） 静岡県立大学 教授 内田 信也先生 <6128 講義室>	
13:25～13:35 (10分)	衛生的手洗いの手技 静岡県立大学講師 三浦 基靖先生 <6128 講義室>	
13:35～14:55 (80分)	ガウンテクニック 手袋の装着 無菌調製実習 <ul style="list-style-type: none"> ・無菌調製手技の基礎 ・高カロリー輸液 ・PCA ポンプカセットへの充填 ガウンテクニック 静岡県立大学講師 三浦基靖先生 静岡県立大学助教 河本小百合先生 <無菌室、注射前室>	PCA ポンプによる薬剤投与及び在宅 における緩和ケアの実際 静岡県立大学教授 内田信也先生 <SGD-1,2室>
14:55～15:00 (5分)	休憩	
15:00～16:20 (80分)	PCA ポンプによる薬剤投与及び在宅 における緩和ケアの実際 静岡県立大学教授 内田信也先生 <SGD-1,2室>	ガウンテクニック 手袋の装着 無菌調製実習 <ul style="list-style-type: none"> ・無菌調製手技の基礎 ・高カロリー輸液 ・PCA ポンプカセットへの充填 ガウンテクニック 静岡県立大学講師 三浦基靖先生 静岡県立大学助教 河本小百合先生 <無菌室、注射前室>
16:20～16:30 (10分)	注射薬が投与される治療での薬剤師の役割（まとめ） 静岡県立大学 教授 内田 信也先生 <6128 講義室>	
16:30～16:35 (5分)	閉会あいさつ 静岡県薬剤師会常務理事 鈴木 亮士 <6128 講義室>	